

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月9日  
上場取引所 大

上場会社名 株式会社SEED

コード番号 1739 URL <http://www.seed-kvoto.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 岡橋 成泰

問合せ先責任者 (役職名) 管理部 グループ長

(氏名) 七海 不二男

TEL 075-595-1311

四半期報告書提出予定日 平成24年11月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	2,074	△24.3	△67	—	△79	—	△61	—
24年3月期第2四半期	2,743	63.9	△100	—	△118	—	△74	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 △61百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 △74百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△5,394.25	—
24年3月期第2四半期	△6,543.94	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	2,928	566	19.3	49,768.33
24年3月期	3,177	627	19.7	55,162.59

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 566百万円 24年3月期 627百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,900	18.9	95	—	65	—	65	—	5,711.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期2Q	12,300 株	24年3月期	12,300 株
----------	----------	--------	----------

② 期末自己株式数

25年3月期2Q	920 株	24年3月期	920 株
----------	-------	--------	-------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	11,380 株	24年3月期2Q	11,380 株
----------	----------	----------	----------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想の利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により厳しい状況が続いておりましたが、資材流通の復旧や復興ムードの高まりにより、一部には回復の兆しが見えました。

しかし、欧州金融危機再燃などの景気減速懸念から、先行き不透明な状況が続いております。

建設業界におきましても、復興支援・住宅エコポイントや住宅ローン減税、住宅取得資金に係る贈与税の非課税枠の拡大等の政策支援はありましたが、雇用情勢、所得環境の悪化懸念等から依然として厳しい状況が続いております。

当社グループにおきましても、京都市内及び滋賀県内の貸家新設着工件数が回復傾向にはあるものの、依然として厳しい受注競争を強いられております。

このような状況のもとで、業績につきましては売上高は2,074,794千円（前年同四半期は2,743,722千円）、利益面については営業損失67,517千円（前年同四半期は100,940千円）、経常損失79,341千円（前年同四半期は118,364千円）、四半期純損失61,386千円（前年同四半期は74,470千円）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて15.2%減少し、1,036,881千円となりました。これは、未成工事支出金が105,959千円及び繰延税金資産が17,579千円それぞれ増加しましたが、現金及び預金が345,777千円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて3.1%減少し、1,892,093千円となりました。これは、建物及び構築物が49,437千円減少したことなどによります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて7.8%減少し、2,928,974千円となりました。

## (負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて3.1%減少し、1,330,721千円となりました。これは、未成工事受入金が38,471千円増加しましたが、短期借入金が35,000千円及び1年内返済予定の長期借入金が20,000千円それぞれ減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて12.1%減少し、1,031,889千円となりました。これは、社債が25,000千円、長期借入金が112,596千円それぞれ減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて7.3%減少し、2,362,610千円となりました。

## (純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて9.7%減少し、566,363千円となりました。これは、利益剰余金が61,386千円減少したことによります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

今年度通期の売上高、営業利益、経常利益及び当期純利益の連結業績予想については平成24年5月11日に公表しました通りであります。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる、当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響はありません。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

当社グループは、祝園商業施設(せいかガーデンシティ)建設にかかる設備資金調達のため、平成18年7月31日に、みずほ銀行をアレンジャーとするシンジケートローンを締結しており、同契約の純資産額及び経常損益に対する財務制限条項に抵触する事実が発生しており、これにより、将来にわたって事業活動を継続するとの前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在しております。

シンジケートローン契約の参加金融機関に対しまして、第18期を基準年度として中期利益計画(第19期～第21期)の説明を行っており、その結果、参加金融機関との協議におきましては賛同を得ており、直ちに「期限の利益の喪失」の請求により当該シンジケートローンを一括返済しなければならない可能性が低いものと考えております。

なお、当第2四半期連結累計期間においても当該状況に変更はなく、事業継続において不確実性は認められないものと判断しております。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	785,545	439,767
受取手形・完成工事未収入金等	292,679	329,065
販売用不動産	50,000	50,000
未成工事支出金	34,825	140,784
仕掛販売用不動産	19,121	19,121
繰延税金資産	4,266	21,846
その他	39,380	38,266
貸倒引当金	△1,737	△1,970
流動資産合計	1,224,082	1,036,881
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,401,635	1,352,198
その他(純額)	4,407	3,571
土地	333,355	333,355
有形固定資産合計	1,739,398	1,689,124
無形固定資産	12,954	12,338
投資その他の資産		
その他	210,271	198,679
貸倒引当金	△9,532	△8,050
投資その他の資産合計	200,739	190,629
固定資産合計	1,953,092	1,892,093
資産合計	3,177,174	2,928,974
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	456,336	446,978
短期借入金	345,000	310,000
1年内返済予定の長期借入金	245,192	225,192
1年内償還予定の社債	50,000	50,000
未払法人税等	1,428	1,348
未成工事受入金	170,103	208,574
賞与引当金	6,257	4,900
完成工事補償引当金	12,133	6,086
工事損失引当金	7,230	4,075
その他	80,769	73,566
流動負債合計	1,374,453	1,330,721

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>固定負債</b>		
社債	100,000	75,000
長期借入金	479,908	367,312
退職給付引当金	29,057	29,544
預り保証金	396,398	391,555
資産除去債務	101,375	102,397
その他	68,231	66,080
固定負債合計	1,174,971	1,031,889
<b>負債合計</b>	<b>2,549,424</b>	<b>2,362,610</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	260,782	260,782
資本剰余金	226,282	226,282
利益剰余金	175,646	114,259
自己株式	△34,960	△34,960
株主資本合計	627,750	566,363
<b>純資産合計</b>	<b>627,750</b>	<b>566,363</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>3,177,174</b>	<b>2,928,974</b>

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	2,743,722	2,074,794
売上原価	2,591,051	1,929,901
売上総利益	152,671	144,892
販売費及び一般管理費	253,612	212,410
営業損失(△)	△100,940	△67,517
営業外収益		
受取利息	124	160
受取手数料	826	1,073
受取保険金	151	—
その他	1,205	1,115
営業外収益合計	2,308	2,349
営業外費用		
支払利息	15,301	11,509
その他	4,430	2,664
営業外費用合計	19,731	14,173
経常損失(△)	△118,364	△79,341
特別損失		
固定資産除却損	—	10
特別損失合計	—	10
税金等調整前四半期純損失(△)	△118,364	△79,352
法人税、住民税及び事業税	714	594
法人税等還付税額	△14,648	—
法人税等調整額	△29,959	△18,559
法人税等合計	△43,894	△17,965
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△74,470	△61,386
少数株主利益	—	—
四半期純損失(△)	△74,470	△61,386



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△74,470	△61,386
四半期包括利益	△74,470	△61,386
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△74,470	△61,386
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失(△)	△118,364	△79,352
減価償却費	57,068	51,579
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,977	△1,249
賞与引当金の増減額(△は減少)	12,528	△1,357
退職給付引当金の増減額(△は減少)	2,637	487
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	—	△6,047
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△14,945	△3,155
受取利息及び受取配当金	△124	△160
支払利息	13,169	11,509
固定資産除却損	—	10
売上債権の増減額(△は増加)	△85,012	△36,386
たな卸資産の増減額(△は増加)	842,514	△105,959
差入保証金の増減額(△は増加)	4,817	8
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,969	△9,357
未払消費税等の増減額(△は減少)	6,944	△8,926
未成工事受入金の増減額(△は減少)	△32,433	38,471
預り保証金の増減額(△は減少)	△68,728	△6,490
その他	△21,171	4,662
小計	597,905	△151,714
利息及び配当金の受取額	82	160
利息の支払額	△8,727	△8,449
法人税等の還付額	14,648	—
法人税等の支払額	△1,155	△1,428
営業活動によるキャッシュ・フロー	602,753	△161,431
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△4,867	△6,002
定期預金の払戻による収入	—	54,316
長期貸付けによる支出	—	△3,000
出資金の払込による支出	—	△50
有形固定資産の取得による支出	△1,350	—
無形固定資産の取得による支出	△9,420	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△15,637	45,264
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の増減額(△は減少)	△150,000	△35,000
長期借入金の返済による支出	△141,002	△132,596
社債の償還による支出	△385,000	△25,000
配当金の支払額	△8	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△676,010	△192,596
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△88,893	△308,763
現金及び現金同等物の期首残高	518,775	707,612
現金及び現金同等物の四半期末残高	429,881	398,848

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報等

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	建設事業	不動産事業	不動産賃貸 管理事業	計	
売上高					
外部顧客への売上高	1,621,287	6,105	447,401	2,074,794	2,074,794
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,621,287	6,105	447,401	2,074,794	2,074,794
セグメント利益又は損失(△)	△4,011	6,105	34,546	36,640	36,640

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	36,640
「その他」の区分の利益	—
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△104,157
棚卸資産の調整額	—
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△67,517

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## 4. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間よりセグメントの区分を一部変更し、従来、「不動産事業」セグメントに含まれていた不動産の管理に関する売上を「不動産賃貸事業」セグメントに変更しました。

この変更に伴い、「不動産賃貸事業」セグメントの名称を第1四半期より「不動産賃貸管理事業」に変更しております。

前連結会計年度の対応する四半期連結累計期間について、変更後の区分方法により作成した報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報を記載しています。

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。